

研修名	専門課程 海岸・津波防災地域づくり〔海岸コース〕【ハイブリッド】 (平成28年度～) (昭和55～61年度：「海岸技術」、昭和62～平成27年度：「海岸」)					事務	技術	
							○	
目的・重点事項	海岸・津波防災地域づくりに関する法規・事業制度の基本知識及び施策の推進に必要な専門知識の修得、並びに最近の動向の理解を目的とする。 以下の点を重点項目とする。 ① 海岸保全施設の計画・設計・維持管理及び海岸侵食対策に必要な専門知識の修得 ② 防護、環境、利用を調和させた海岸づくり及び今後の海岸管理を考えるために必要な総合的な専門知識の修得 ※海岸事業の担当者は、津波防災地域づくりの視点も必要であることから、「海岸コース」と「津波防災地域づくりコース」の両方を受講することが望ましい。							
対象者	国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、独立行政法人等の技術系職員で、海岸事業に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者 ① 係長、専門官、専門員又はこれと同等の職にあると認められる者 ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者							
定員(人) ※目安	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計		
	10	1	8	1		20		
研修期間	32.038.5 時間 68 日間			令和6年 6月 5日(水) 令和6年 6月10日(月)～ 6月14日(金)				
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義 (23.022.5) ① 海岸に関する最近の動向、海岸行政、高潮・津波 ② 沿岸の水理・海岸保全施設の設計、漂砂と海岸侵食、海岸調査法、海辺の生物、気候変動適応策 等 2. 現場実習 (7.014.0) (現場 : 神奈川県茅ヶ崎海岸他 (予定)) -(昨年度：千葉県九十九里海岸)- 3. その他 (2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス						計	32.038.5
前年度からの 主な変更点	・研修期間短縮 (10日→ 8日)							
担当 国交大・本省	国交大：建設部 建設技術研修分析官 (TEL：042-321-0645) 本省：水管理・国土保全局 海岸室							
備考	オンライン*： 6月5日～6月7日 集合：6月10日～6月14日 *本研修は「津波防災地域づくりコース」の一部の講義を受講する。 また、「津波防災地域づくりコース」を併せて受講する者は、全期間を通して集合方式で受講する。 テキスト代(予定)22,000円 現場実習費(宿泊費等)(予定)12,000円							